

第3回

公益財団法人日産厚生会 玉川病院

市民公開講座

専門医が解説する高齢者に多い3つの眼科疾患

日時 | 2016年2月20日(土) 定員 | 70名
15:00~16:00

会場 | 玉川町会会館
東京都世田谷区玉川2丁目2-1
二子玉川ライズ・バースモール2階 (209号室)

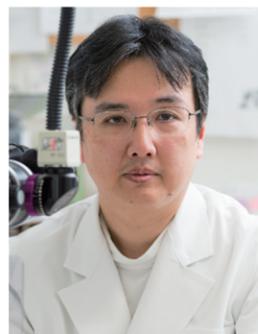
「高齢者と眼の病気」

～白内障・緑内障・加齢黄斑変性の診断と治療～

講師 / 二神 創
公益財団法人日産厚生会 玉川病院 眼科部長

日本眼科学会専門医
日本PDT研究会認定医
東京医科歯科大学臨床准教授

専門分野
白内障
網膜硝子体疾患
強度近視



高齢者に多い代表的な目の疾患が、「白内障」「緑内障」「加齢黄斑変性」です。これらの疾患は加齢と共に患者数が増えてくる疾患ですが、自覚症状がない人もあり、そのまま放置されてしまうことが多いのも特徴です。未治療のままだと症状が悪化し、視力障害や失明の危険もあるので、早期発見と適切な時期での治療が重要です。高齢者の場合は眼が見えにくくなることで転倒のリスクが高まるなど生活に様々な支障がでてきます。目の健康を維持することは、身体の健康を守り、QOL（生活の質）を維持・向上させることでもあります。今回のセミナーでは「白内障」「緑内障」「加齢黄斑変性」を中心に詳しく解説します。

無入
料場

問い合わせ：玉川病院 経営企画部 TEL：03-3700-1151（代表）
玉川町会 TEL（平日10:00~12:00）：03-3700-0905

共 催：玉川病院・玉川町会